

様式見本1〔訓練責任者を置いた例〕

NDT方法・レベル	超音波探傷試験レベル2
訓練を受けた者の氏名(*1)	田川 真一
訓練を受けた者の署名(*2)	田川 真一 (田川)

【訓練実施記録】

／ 枚(*3)

証明日 2011. 07. 19

* 原本には署名しないで、コピーしたものに自筆署名・押印してください。

(*5)

訓練内容(*4)	訓練時間 (延時間)	訓練実施期間(西暦年. 月. 日)(*6)		実施場所	訓練者(*7)			
		開始	終了		氏名	押印	資格	認証番号
探傷技術者の役割と資格認証規程	1.5	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	鈴木 太郎	印	UTL3	N10002039
超音波探傷試験の基礎	2.0	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	大林 一郎	印		
探傷装置	1.0	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	青木 道夫	印	UTL3	N10002040
垂直探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	青木 道夫	印	UTL3	N10002040
斜角探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	野本 悟	印	UTL2	N10002041
厚さ測定	1.0	2011.04.10	2011.04.10	JSNDI 訓練センター	青木 道夫	印	UTL3	N10002040
欠陥と評価	2.0	2011.04.11	2011.04.11	JSNDI 訓練センター	山下 雄二	印	UTL3	N10123123
実習－超音波探傷試験の基礎	2.5	2011.04.11	2011.04.11	JSNDI 訓練センター	山下 雄二	印	UTL3	N10123123
実習－垂直探傷	4.0	2011.04.11	2011.04.11	JSNDI 訓練センター	山下 雄二	印	UTL3	N10123123
実習－斜角探傷	8.0	2011.04.12	2011.04.12	JSNDI 訓練センター	山下 雄二	印	UTL3	N10123123
実習－厚さ測定	1.5	2011.04.13	2011.04.13	JSNDI 訓練センター	山下 雄二	印	UTL3	N10123123
実習－試験体の探傷	4.0	2011.04.13	2011.04.13	JSNDI 訓練センター	斎藤 俊介	印	UTL2	N10124567
						印		
						印		
						印		

上記のとおり訓練を実施したことを証明します。 合計 29.5 時間

(*9) 訓練責任者	フリガナ	クンレンジロウ	印	役職名	技術部長	電話	03-5821-5104
	氏名	訓練 二郎 (訓練)				FAX	03-3863-6522

訓練先名称 (訓練責任者の所属する会社・団体・機関・学校等)	名称	非破壊試験訓練センター	所在地	〒 101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67
-----------------------------------	----	-------------	-----	--------------------------------

* 本訓練実施記録は原本となります。原本は各自保管し、受験申請時にはコピーを添付してください。

様式見本2〔訓練責任者を置かない例〕

NDT方法・レベル	超音波探傷試験レベル2
訓練を受けた者の氏名 (*1)	田川 真一
訓練を受けた者の署名 (*2)	田川 真一 (田川)

【訓練実施記録】

枚 (*3)

証明日 2011. 07. 19

* 原本には署名しないで、コピーしたものに自筆署名・押印してください。

訓練内容 (*4)	訓練時間 (延時間)	訓練実施期間(西暦年. 月. 日) (*6)		実施場所	訓練者 (*7)			
		開始	終了		氏名	押印	資格	認証番号
探傷技術者の役割と資格認証規程	1.5	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	鈴木 太郎	(鈴木)	UTL3	N10002039
超音波探傷試験の基礎	2.0	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	亀田 有三	(亀田)	UTL3	N10002042
探傷装置	1.0	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	青木 道夫	(青木)	UTL3	N10002040
垂直探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	青木 道夫	(青木)	UTL3	N10002040
斜角探傷	1.0	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	野本 悟	(野本)	UTL2	N10002041
厚さ測定	1.0	2011.04.10	2011.04.10	〇〇〇(株)	青木 道夫	(青木)	UTL3	N10002040
欠陥と評価	2.0	2011.04.11	2011.04.11	〇〇〇(株)	山下 雄二	(山下)	UTL3	N10123123
実習－超音波探傷試験の基礎	2.5	2011.04.11	2011.04.11	〇〇〇(株)	山下 雄二	(山下)	UTL3	N10123123
実習－垂直探傷	4.0	2011.04.11	2011.04.11	〇〇〇(株)	山下 雄二	(山下)	UTL3	N10123123
実習－斜角探傷	8.0	2011.04.12	2011.04.12	〇〇〇(株)	山下 雄二	(山下)	UTL3	N10123123
実習－厚さ測定	1.5	2011.04.13	2011.04.13	〇〇〇(株)	山下 雄二	(山下)	UTL3	N10123123
実習－試験体の探傷	4.0	2011.04.13	2011.04.13	〇〇〇(株)	斎藤 俊介	(斎藤)	UTL2	N10124567
						印		
						印		
						印		

上記のとおり訓練を実施したことを証明します。 合計 29.5 時間

(*9) 訓練責任者	フリガナ	印	役職名	電話
	氏名			FAX

訓練先名称 (訓練責任者の所属する会社・団体・機関・学校等)	名称	所在地	〒
-----------------------------------	----	-----	---

* 本訓練実施記録は原本となります。原本は各自保管し、受験申請時にはコピーを添付してください。

訓練実施記録の記入について

〔様式見本 1 〔訓練責任者を置いた例〕
様式見本 2 〔訓練責任者を置かない例〕〕

発行された訓練実施記録は原本を保管してください。受験申請時にはコピーを添付してください。
注意）*2, *3の事項については原本に記入しないでコピーしたものに記入すること。

- * 1 訓練を行った機関又は個人(訓練者)が訓練を受けた者の氏名を記入する。
- * 2 訓練を受けた者が、自筆で署名、押印する。
- * 3 集合訓練の訓練実施記録は訓練先名称ごとでまとめ、受験申請書提出時にはコピーした訓練実施記録に通し番号を記入する。

例) ○○○株式会社	<input type="checkbox"/> 1/4
△△△株式会社	<input type="checkbox"/> 2/4
JSNDI 教育センター	<input type="checkbox"/> 3/4
XYZ 講習会	<input type="checkbox"/> 4/4

- * 4 当協会ホームページ「資格試験」の「訓練」の「推奨する訓練カリキュラム」を参考にしてください。
- * 5 訓練時間は延べ時間とし、30分単位の延べ時間とする。例) 1時間30分は1.5と表記する。
- * 6 訓練実施期間は訓練内容ごとに開始した日と終了した日を記入する。
- * 7 訓練者の氏名、資格(JSNDI発行の資格)、認証番号(JIS Z 2305)を記入する。
<2009年9月30日までの訓練について、訓練者の資格がNDIS 0601の場合は、個人登録番号を記入する。>
- * 8 訓練責任者を置かない訓練の場合は訓練者が各訓練内容ごとに押印をする。
- * 9 訓練責任者を置いた集合訓練の場合には訓練責任者氏名、押印、所属等を記入する。
訓練責任者を置かない訓練の場合は記入不要。

試験委員会からのお願い

事実とは異なる「訓練実施記録」を受験申請書に添付するという事例が増えております。受験申請において、事実と異なる「訓練実施記録」を添付した場合、虚偽の申請となり、「訓練実施記録」の発行に関与した者(訓練実施者及び訓練責任者)、受験申請者、受験申請を証明した雇用責任者にも処分が科されますので、必ず「訓練実施記録」の内容に間違いがないことを確認してから申請するようお願い致します。

※本資料は、JIS Z 2305:2001に基づく内容です。規格の改正等により資格及び認証制度が改正された場合、変更等もありますので予めご了解ください。